

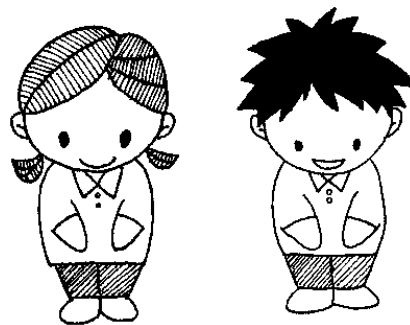
滋賀県立小児保健医療センターの ベッドを減らさないで！

の声を署名でとどけてください！

6月11日付の滋賀民報の報道(下図)によれば、県は3つの県立病院のひとつである県立小児医療保健センター(守山市)について基本計画から大きく変更し現在100床ある病床数を38床程度へ削減することを計画しています。

2018年に滋賀県立小児保健医療センターの基本計画が策定されたにも関わらず、2021年に知事が見直しを表明しました。2023年6月の県議会で、病院事業庁が病院職員に計画を説明したことが明らかにされていますが、その説明内容は情報公開請求しても黒塗りです。この間、私たちは県に対して計画を明らかにするように求め、要請・懇談もしましたが現段階では何ら明らかにしていません。しかし計画は、今年中に決めようとしている様です。

第1次集約 8月末



皆さんの署名・声をお願いします。

署名とともにベッド減らさないでの声、集めています。お寄せください。QRコードのフォームから記載くださるか、もしくは下記のメールアドレスにお送りください。会が責任をもってまとめ、県知事に届けます。



建替え計画の変遷				
		2018年	2020年	浮上中の案
建 物		地下1階 地上4階	地上4階	地上2階
病床数		100床	68床	38床
事業費		84億円	78.3億円	60億円
内 訳	設計費 など	3 億円	3.3億円	※
	建設費	73億円	59億円	39億～ 49億円
	設備費	8 億円	11億円	8 億円
	総合病院 改修費用	—	5 億円	※

県病院事業庁、幹部職員の文書から作成。
※＝不明だが、現計画と同額の見込み

<https://forms.gle/4966uF9U1PeGN2XJ9>

滋賀県立病院の未来を考える会

〒520-0051 大津市梅林 1-3-30 (県労連内) TEL 077-521-2536

FAX 077-521-2534 E-mail: kenmin.youkyu@gmail.com

滋賀県知事 三日月大造様

緊急署名

8 月中に！

県下でたった1つの小児専門病院、100 床→38床

県立小児保健医療センターのベッド削減中止を求める要請署名

県立小児保健医療センター(守山市)は、県内唯一の小児専門病院です。同センターを現在県民には、「まだ決まっていない」と言って、まったく説明しないまま、この夏、4 階建てから 2 階建て、100床から38床にベッド削減する整備骨子案がつくられようとしています。

保護者からは「患者、家族になんにも知らされないまま病床を減らす計画を進めるなど、許されません」「難治・慢性疾患の子どもをもち、こちらの病院でしか診ていただけない大半の子どもたちばかり。何も知らされていない現状大変不安です」と保護者の声が上がっています。

同センターは一般医療施設で対応が困難な重度障害児への専門的な医療ケアなどを提供し、子どもの命と健康を守る中心的役割を果たしています。障害児のためのコロナ病床を確保してきました。政策医療・不採算医療だからこそ、県が担って安定的に提供する責任があります。ベッド削減は認められません。

以上の趣旨から、次のことを要望します。

1 県立小児保健医療センターのベッド削減は、中止すること。

名 前	住 所

滋賀県立病院の未来を考える会
滋賀県立病院の未来を考える守山の会

事務局：〒520-0051 大津市梅林 1-3-30(県労連内)
TEL 077-521-2536 FAX 077-521-2534 E-mail:kenmin.youkyu@gmail.com